

Monthly Report

2020年4月号

特集

2020年

春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動が4月に行われます。

この時期は、職場や学校など新たな環境で生活をスタートする人も多いと思います。慣れない勤務や通学を不案内な地理で始める人にとっては、事故のリスクが高まる時期でもあります。

今回は「春の全国交通安全運動」の内容を確認しながら、歩行者との事故防止を中心に、安全運転について考えてみましょう。



1. 春の交通安全運動

春の「全国交通安全運動(内閣府・警察庁等主催)」が、次の要領にて実施されます。

- 期間: 4月6日(月)～15日(水)
- 交通事故死ゼロを目指す日: 4月10日(金)
- 重点テーマ(全国重点)
 - ① 子供を始めとする歩行者の安全の確保
 - ② 高齢運転者等の安全運転の励行
 - ③ 自転車の安全利用の推進

<自転車安全利用五則>

- 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 車道は左側を通行
- 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 安全ルールを守る
- 子供はヘルメットを着用



※令和2年春の全国交通安全運動推進要綱 https://www8.cao.go.jp/koutu/keihatsu/undou/r02_haru/youkou.html (2020.3.17.閲覧)

2. 歩行者との事故を防止するポイント

◎ **事業所や自宅周辺の危険箇所について、関係者で話し合い注意事項を共有する。**

・ヒヤリとしたりハットした体験を発表し合う方法も有効です。

◎ **ゾーン30や生活道路など、歩行者の多い場所の通行を避ける。**

・幅員5.5m未満の道路での歩行者・自転車の死傷者数は、それ以上の道路の約1.7倍※です。

◎ **交通法令を遵守し、歩行者を優先した運転を率先して実行する。**

・まず速度を抑える。歩行者がいる横断歩道や見通しの悪い交差点での一時停止を徹底する。

※警察庁Webサイト「ゾーン30の概要」 <https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/seibi2/kisei/zone30/pdf/zone30.pdf> (2020.3.17閲覧)

3. 事故発生マップ等の活用について

各警察が公開している「事故発生マップ」を、職場や家庭で事故防止に活用しましょう。

◆ 交通事故発生マップの一例(警視庁の場合)

※警視庁Webサイト「交通事故発生マップ」 <https://www2.wagmap.jp/jikomap/Map?mid=1&fid=442-12&mci=180%2C180%2C180%2C180%3B180%2C181%2C181%2C181&mpx=139.75138218498&mpy=35.664714644491&pgid=> (2020.3.17閲覧)

損害保険ジャパン株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
 <公式ウェブサイト> <https://www.sompo-japan.co.jp>

SOMPOリスクマネジメント株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-24-1
 <公式ウェブサイト> <https://www.sompo-rc.co.jp>

お問い合わせ先

